



近年「墓じまい」ということが、身近でも話題になり始めてきている。先日、70代前後だと思われる男性が寺を訪ねてきた。最近墓石を建てたので「建碑式」をしてほしいとのことであった。さっそく日にちと時間を決めたのだが、何か今一つスッキリしない態度が気にかかって、よくよく尋ねてみると、墓を建ててしまったことに少々、後悔の思いが残っているのだという。

その理由は、どうやら自活している子供たちが誰も家を継ぐ意思がないところにあるらしい。必然、墓の守も期待できないということとなり、空しい思いを抱えたままの、今回の依頼とになってしまったということなのだ。

思いの空回り。このようなことは日常によくあることだが、ある意味今回の「お墓」を通してのこの出来事は、仏縁として意味深いものがあるように思えた。「お墓」を通して家族を見つめ、私を見つめ、先祖へと繋がる私を確かめる良い機会になったのではないかと思われる。

幸い碑には「南無阿弥陀仏」と刻まれていた。まだ仏壇もない新家さんだということなので、この「お墓」を通して、お念仏の相続のご縁となっていくことを願うばかりである。

◎ 葬送革命

樹林

昨今、家族葬と呼ばれる葬送が世の中に広く行われていますが、先日、わが家もそれを体験することにになりました。

隣家のおじいさんが亡くなって、ひそかに家族葬が行われたのですが、私どもがそれを知ったのは十日後のことでビックリ。お尋ねすると、たしかに葬儀を済ませたとのことでした。

隣家なのでおくれればせながら、供花をもって弔問に伺いお参りをさせていただきました。あとでお伺いすると路地をはさんで班がちがうので連絡がなかったことが分りました。

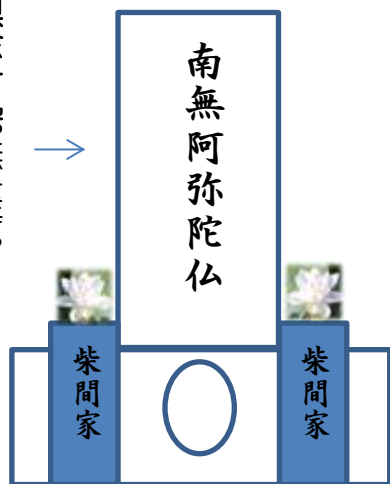
ふだん親しく声をかけふれあっていた人が、いつのまにかいなくなる状況には、深く考えさせられています。

葬送革命の時代とはいえ、もう少し人間尊重の智慧はないものかと思わないではいられません。

家族葬
火葬式

真宗のお墓

一般的なお墓の形



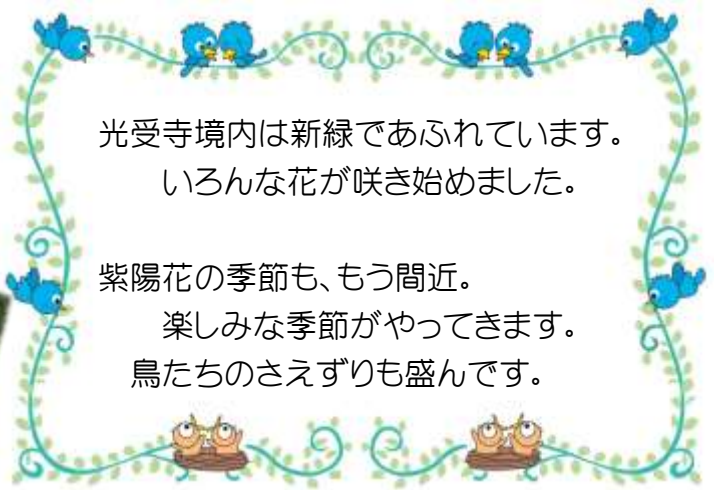
俱会一处。無量寿。
智慧光などの法語も使われます。

墓石正面に「南無阿弥陀仏」と記すことは、お墓を単なる納骨所に終わらせないということです。

そこには、私にまで流れ届けられた仏さまの教えにあうという、積極的な意味が込められているのです。

仏花は必ず生花を用いるようにしてください。しおれ枯れゆく花を通して、我がいのちの無常が教えられてくるという、生きたお花そのままが私たちへの説法ともなるのです。

ですから仏前には造花ではなく生花をお供えいたしましょう。



光受寺境内は新緑であふれています。
 いろんな花が咲き始めました。

紫陽花の季節も、もう間近。
 楽しい季節がやってきます。
 鳥たちのさえずりも盛んです。



上部半分が大きく傷ついた
 満天星つじも、白い花をい
 ちめごと咲かせてくれまし
 た。

平成33年は光受寺で

報徳会が執り行われます。

毎年4月14日、15日の両日、上下(かみ、しも)20か寺の寺が回り持ちで執行しております。

20年に一度当番寺として会所となります。今年
 は本正寺で行われますが、33年には当寺が会所と
 なります。講場(本町、二ツ木、堤町)と光受寺との
 共同で執り行う行事です。

教如上人(本願寺初代)の遺徳を偲び、また命を
 懸けて上人をお守りした多くのご先祖を悼み、お
 勤めをする大切な法要行事です。

今後何かとお力添えをいただくことになろうか
 と思いますが、よろしく願いいたします。

仏教豆知識

ただ念仏して弥陀にたすけまいたすべし

これは歎異抄に残されている親鸞聖人の言葉です。

浄土真宗とはどんな教えなのか、と問われれば「**念仏**」と返すのでしょ。
念仏とは、南無阿彌陀仏と声に出して念ふことです。ただ念仏すればよいのです。
 念仏するとは、南無阿彌陀仏と声に出して念ふことです。心の中心に念ふ
 のではなく、声を出すことが浄土真宗の正しくお参りです。

そして念仏は「**く**」なただ方ではなく、弥陀にたすけまいたすべしから
 阿彌陀如来に向かして称えましよう。それが「**く**」なただ方への供養になります。
 供養とは、「**く**」なただ方を助けるのではなく自分自身が助かっているという
 「**く**」なただ方への供養となるのです。お経の始まる前や、終わった後に「**く**」と声
 でも構いませんから、ナムアミダブシと阿彌陀如来に向かして3回お参り称えん
 とお参りください。

隆文

新聞原稿募集中!

話題の提供だけでも、ありがた
 いです。お話を聞いて記事に致し
 ます。

光受寺学習会

五月十三日(土)午後七時より
 当日朝七時より

おあさじ 正信偈六首引き
寺フエ 毎週金曜午後一時より

なんて読むの?

全て仏教に関する言葉です。

- 如来 りにょ
- 安心 あんしん
- 求道 りんどう
- 御利益 りんえき
- 回向 かいこう
- 功德 こんとく
- 無明 むみょう
- 解脱 げつたつ
- 狂巖 けいがん
- 濁世 じやくせい
- お斎 おさい
- 信楽 しんらく
- 歎異抄 たんいしょう
- 上品往生 じゆんぴんじやうじやう
- 救世観音 けうせいくわんおん

答えは下。逆さに読んで。
 全部読めたら、スバラシイ。